

8月11日（日）

ホストファミリーとの別れ、ロンドン観光

約2週間お世話になったファミリーと共に続々と集合場所へと重いスーツケースを持って集まりました。ファミリーに見送られ、ホームステイ先のチェルトナムを後に、ロンドンへと向かいました。



最初の目的地は大英博物館です。大英博物館は、イギリスが誇る宝の山を保管・展示している、「世界4大博物館」の1つに数えられる博物館で、1759年に開館し現在では美術品や書籍、戦利品など実に約800万点が収蔵されています。神聖文字（ヒエログリフ）を解読し、エジプトの歴史を紐解くきっかけになった「ロゼッタストーン」や、古代ギリシャのパルテノン神殿の一部、実に約5400年も前のミイラ（しょうが色の髪の毛が残っていることから「ジンジャー」というニックネームが付けられています）なども見学しました。夏休みシーズンのせいか、世界中から集まったたくさんの人でにぎわっている館内を、ガイドさんの詳しい、興味深い説明を聞きながら、生徒たちは館内を見学し、当時世界を席卷した大英帝国のその歴史と偉大さを再確認されている様子でした。



バスに乗り込み、コベント・ガーデンにやって来ました。ここは、オードリー・ヘップバーン主演の映画「マイ・フェア・レディ」の舞台となった場所です。昔は、野菜や、お花などのマーケットでしたが、現在は、モダンなお店、大道芸人で賑わう観光地です。生徒たちは小グループに分かれ、可愛いらしいお土産屋さんやカフェで自由時間を満喫されました。



その後は、待ちに待ったミュージカル「ライオン・キング」を観劇しました。ストーリー内容は、皆、馴染みのあるディズニー映画と同じですが、ステージの飾りやパフォーマーの衣装はアフリカの伝統的な文化から取り入れられたものなので、見ている観客が圧倒されます。また、パフォーマーの優れた演技力と迫力で、生徒たちも刺激を受けたようでした。ホテルに向かう帰りのバスで「やばい、楽しかった!」「子役が超可愛い!」「衣装がカッコイイ!」などという興奮したコメントが聞こえました。



ホテルにてチェックインを済ませてから、ホテル内のレストランでbuffet式の夕食を食べて、1日目のロンドン観光は終わりとなりました。